



涌小通信

知内町立涌元小学校
～重点教育目標～
主体的・協働的に学び、
認め・磨き・高め合う子
平成29年9月1日発行

思いや願いを『形』にする力

～夏休み自由研究発表会より～

校長 三上 幸喜

早いもので2学期がスタートして、2週間が過ぎました。子ども達はけがや事故もなく、元気に26日間の夏休みを過ごすことができましたようです。家庭・地域の皆様のご理解とご協力で心より感謝申し上げます。

さて、1学期最後の涌小通信に、「学んだことや身につけた力を試す時～規則正しい生活を送るために、目標を具体化・見える化する～」と、お子様にどのような力が身についたのかを確かめる期間にもして欲しいと思います。と記述いたしました。いかがでしたでしょうか。進んで規則正しい生活をする力はしっかりと身に付けていましたでしょうか。

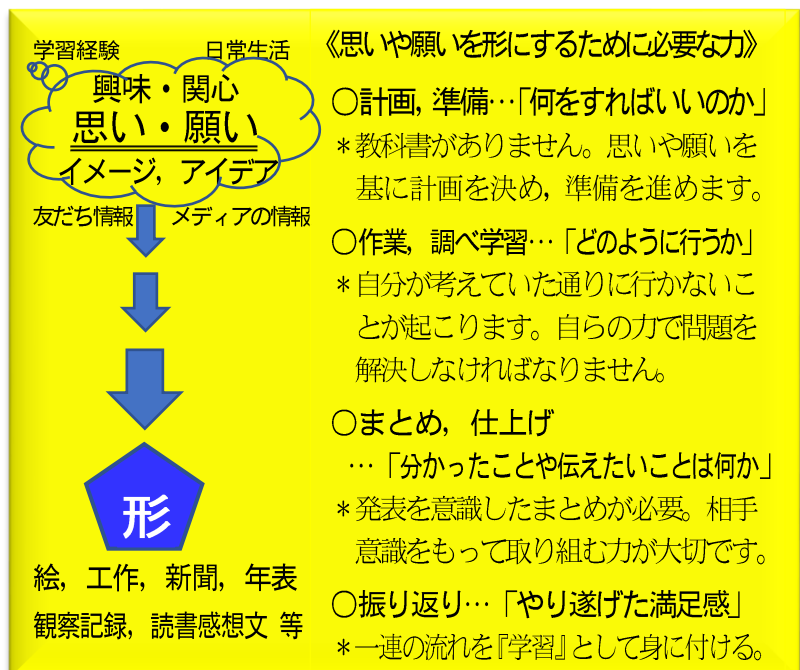
22日(火)に全校児童による『夏休み自由研究発表会』が2階ホールにて行われました。この発表会の中で私が感じたことは、

- | | | |
|---------------------------------|---|--|
| ○低学年は家族の援助や協力を得ながら工作に取り組んでいた。 | ➡ | 高学年は、社会科や理科、総合的な学習などの学習経験をしっかりと生かした発表を行っていました。 |
| ○文章だけでなく、絵(イラスト)や写真を活用したまとめを実施。 | | |
| ○相手意識をしっかりとって、伝える(話す)ことの大切さ。 | | |

苦勞しながらも最後までやり遂げた子の発表は、発表に自信を感じるとともに、言葉に力(説得力)がありました。子どもたちの成長を実感することができた発表会でした。

2学期は大変長い学期となります。これまでの学習経験を生かすとともに、やり遂げた喜びを体感させながら、自分の思いや願いをしっかりと『形』にさせていきます。皆様よろしく願います。

《自由研究発表会より》



《お願い》9月19・20日に秋の祭典が開催されます。子どもたちも地域の一員として、祭典に参加いたしますので、保護者の皆様のご参加・協力をよろしくお願いいたします。